

## 第7章 保守点検 (PM)

この装置は定期点検の必要がない。しかし、機械の修理時に各製品の点検をすること。なお、点検時には安全点検の手引きを参照すること。

### 7.1 保守に際しての注意事項

Print Head は、再組立てが不可能になるので分解しないこと。

### 7.2 点検箇所

このプリンターの主な点検箇所を以下に示す。

	点 検 個 所
1	Ribbon Shield Filmの消耗
2	ファンの回転と異音
3	各部ネジの緩み、その他(5.2『調整・点検』参照)
4	内部清掃(紙粉などを取り除く)
5	フィード・ローラーの清掃
6	キャリアー・シャフトの注油
7	キャリアー・リヤ・ベアリングの消耗
8	ASFフィード・ローラーの清掃
9	ギアの噛み合い(バックラッシュ)と摩耗
10	Carrier Belt、Feed Beltの摩耗
11	その他の注油(図7-2参照)
12	印字品質のチェック(3.2.4『印字テスト』参照)
13	各種センサーの清掃(紙粉などを取り除く)

図7-1 主な点検箇所

## 7.3 注油個所と油の種類

このInfoPrint 5579シリアル・プリンター、およびASFの注油には、IBM#6 オイル、IBMP1 グリース (P/N 07G2222) を使用する。

注油個所と油の種類を、図7-2に示す。なお、図7-2各図において、**A** は#6オイルの注油個所を、**B** はP1グリースの塗布個所を示している。

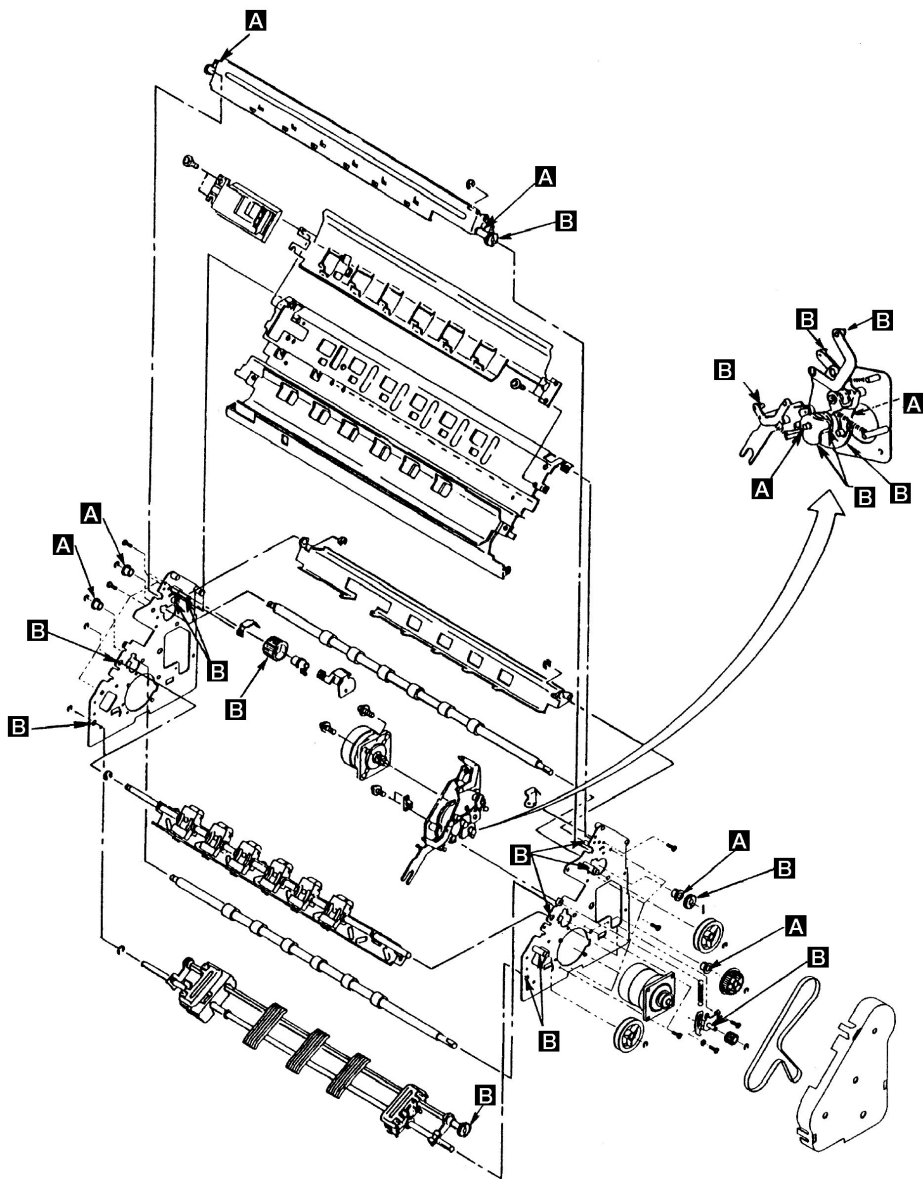


図7-2 (1/2) InfoPrint 5579の注油個所と油の種類

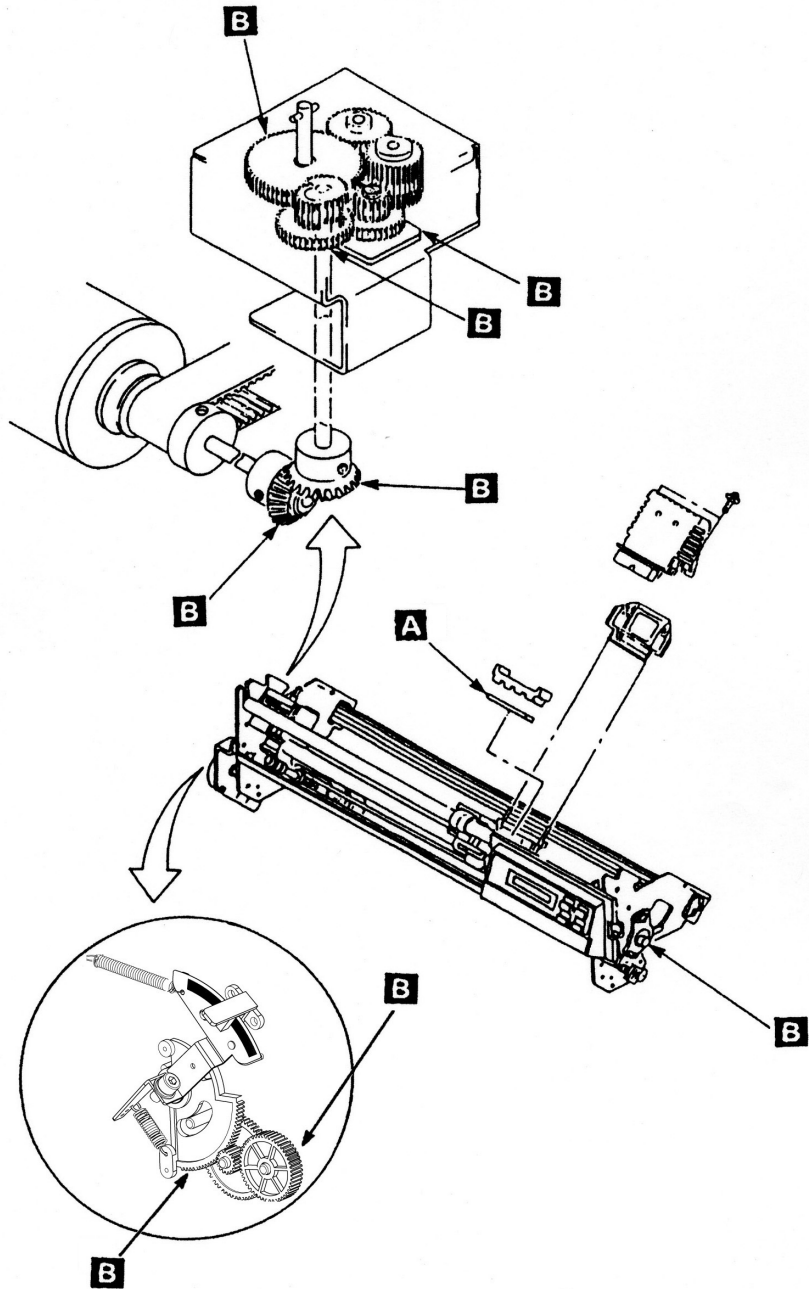


図7-2 (2/2) InfoPrint 5579の注油箇所と油の種類

## 7.4 保守工具

InfoPrint 5579シリアル・プリンターに使用する工具を以下に示す。  
機械保守のためには、CSR Basic Toolの他に下記のToolが必要である。

	工具名	数量	部品番号	備考
1	Metric Tool Kit	1式	1749235	
2	Screw Driver	1	6041598	+プラス(No.1)
3	Screw Driver	1	6041599	+プラス(No.2)
4	Jumper Wire	1	2731576	(同等品も可) <sup>注1</sup>
5	Push-Pull Gauge	1	—	<sup>注2</sup>

注1： Jumper WireはCover Open Sensor (Operator Panelの背面にあるコネクタ)をClose状態にさせるときに使用する。

注2： Push-Pull Gaugeは650 gf～800 gfの測定に適したものを使用すること。

図7-3 保守工具